

# 情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

## 「従業員への安全配慮義務を欠いた 企業体質の改善を求める緊急集会」開催

11月26日に本庄市民文化会館において、「従業員への安全配慮義務を欠いた企業体質の改善を求める緊急集会」を開催しました。

2022年9月29日、(株)JR東日本運輸サービス(JETS)尾久事業所において、作業長として勤務していた浅見雄治氏が業務中に虚血性心不全を発症し、47歳の若さでご逝去されました。JRひがし労はご家族の思いに立って意見交換を行い、11月21日に申1号「従業員への安全配慮義務を欠いた企業体質の改善を求める申し入れ」において、JETSの安全配慮義務を蔑ろにした企業体質と効率化によって労働者の命が奪われた事実を明らかにしていきます。

緊急集会では、この間の経緯とともに、申1号「従業員への安全配慮義務を欠いた企業体質の改善を求める申し入れ」の内容提起を行いました。参加者からは、「ご家族とともに会社とたたかう」「会社の安全軽視を許さない」など、**会社が安全配慮義務を果たしているとは言えない実態**への怒りと、ご家族と共にたたかう決意表明がされました。

その後、ご家族からあいさつがあり、**会社が安全配慮義務を果たしていれば命が助かったかもしれない**こと、少なくとも5時間放置されることはなかったことへの悔しさと怒りが吐露されました。また、二度と同種の事象が起きないよう会社とたたかう決意が語られました。

JRひがし労は『抵抗とヒューマニズム』を基軸に労働組合として当たり前の労働運動を展開し、横断的労働組合を実現します。そして、遺族の想いに立脚してJETSが『仕方がなかった』で済まそうとする理不尽さを暴き、会社を厳しく追及するとともに、団体交渉を通じて要求の実現を目指していきます。



あいさつするご家族



連帯のあいさつ

